

## 2年目の成長記録は昨年と少し違ってきました

5月GWの大雨の影響で圃場はシルトが玉石の間に積もり、発芽したばかりの実生を乾燥してヒビ割れが痛々しく覆い尽くしていたが、数回の雨の影響で順調に成を始めた。昨年と違い、第1、2圃場ともにシナダレスズメガヤなどの雑草は成長が早く、カワラノギク実生が雑草に覆われ始めている。

1)5/13(日)16:00 乾燥して固められたシルトに遮られながらも玉石の周りで成長始めたカワラノギク実生。



4/8播種した種から多くの発芽が見られました。



玉石に寄り添うように群生しているが、ひび割れたシルトで痛々しく感じられる。



大きな玉石の隙間に生えた実生は石に守られているためか、成長を早いように見える。



第1圃場の幼苗は第2圃場よりも成長が早いようです。



GWの冠水で約10%のロゼットが枯れてしまったが、残ったロゼットは遅く成長している。



圃場にシナダレスズメガヤの幼苗が目立つようになったが雑草だけ抜くのは難しい。

2)5/23(水)7:30 前日の雨でシルトがしっとりと濡れて、朝日に輝く実生や葉を大きく伸ばし始めたロゼットは元気を与えてくれる



5/13は発芽したばかりに見えた多くの実生も成長に連れて淘汰されていくようです。



カワラノギクの成長よりも雑草の成長は早く、圃場を埋めていきます。



ロゼットは一段と葉を伸ばして成長しています。

3)6/7(木)18:00 夕刻のカワラノギク圃場

…今年は雑草との戦いになりそうです。



夕日に赤く染まったカワラノギクの幼苗も綺麗で河原に映えます。



ロゼットは更に逞しく育っています。大雨で冠水する前にしっかりと育つのを願っています。



第2圃場は今年の第1圃場と違い、抜いても直ぐに雑草が一面に生えてきます。